

# 員会所管事務調査

## 上士幌町・浦幌町視察

10月17日～19日

上士幌町 ふるさと納税の取組み

浦幌町 うらほろスタイル

プロジェクト ほか

## 上士幌町

# ふるさと納税を 財源に 人口増加

上士幌町は、町内の約76%が森林地帯の自然豊かな街で、人口は5,017人。産業は、酪農業、林業などの第一次産業と、糠平源泉郷や、日本一広い公共育成牧場ナイタイ高原牧場などの観光業も盛んである。

### 子育て世代に手厚い施策

上士幌町の農業の生産額は、下川町の約20億円に対して、酪農だけでも300億円で、産業規模が大きく違う。また、「ふるさと納税」の額は20億円に上っている。

少子高齢化の中、将来的な人口減を見据え、「ふるさと納税」を活用した独自の町づくりを展開し、地場特産品を返礼品とすることによる地域経済の活性化、「子育て」や「移住促進」施策を通じて、首都圏及び道外からの若年層の移住者を増やすなど、取り組みの

## 浦幌町

# 子供に夢と希望を抱ける町を創る

成果が確実に表れ、資金が内部循環することによって、全ての施策の好循環化が図られている。

「子育て」では、平成26年度から、認定こども園の保育料や、高校生までの医療費無料化等、子育て世代に手厚い施策を講じている。下川町においても先駆的な取り組みを進めようとする意識やノウハウは他市町村に比べても優れている。SDGs未来都市として、全国モデル下川町として、検証を踏まえ、積極的な活用、運用を図っていく事が、地域課題を解決する一つの方策でもある。

浦幌町は、東は、丘陵山脈、南は太平洋に面した南北に長い町で、山林が7割を占める。人口は、4,789人、農業、林業、漁業が基幹産業である。

### 将来の地域の担い手作り

うらほろスタイルとは、浦幌独自の人材育成（小・中・高校生）教育プログラムであり、持続可能な地域づくりに向けた「協働の仕組み」である。

目指すべき基本理念は、私たち大人が過去から受け継いだ地域を次の世代に引き継ぐこととしている。持続する地域の実現のために、将来の地域づくりの担い手を育てる人材育成と子供に

夢と希望を抱ける町を創る環境づくりを学校と地域が一体となって進めることとしている。

うらほろスタイルのプロジェクトは、生産、加工品販売、サービス、進路指導、起業・創業の5つのプログラムからなっており、協力が担当を持ち対応している。下川町でも、幼児から高校まで一貫した森林教育プログラムが実践されており、地域への愛着を持って下川から羽ばたき、下川へ戻ってくる人も増しているように思われる。

うらほろスタイルを参考にしながら、将来の下川を担う人材育成と教育からのアプローチは一考に値するものである。